

「日本におけるカニクイサル等（非ヒト霊長類）の需
要と供給の現状把握と不足見込み数の推計並びに今後の
検討・提言に向けた研究（23CA2010）」研究班における
サル試験等の実態調査における調査研究事業

簡易報告書

【CRO版】

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

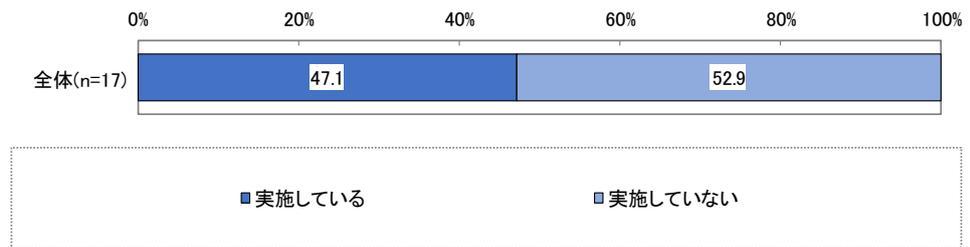
令和6年（2024年）2月

1 サル類の取扱いについて

(1) Q1. 御社におけるサル類の取扱い（販売・試験受託）について教えてください。

全体では、「実施している」が47.1%、「実施していない」が52.9%であった。

図表 1 御社におけるサル類の取扱い（販売・試験受託）について教えてください。

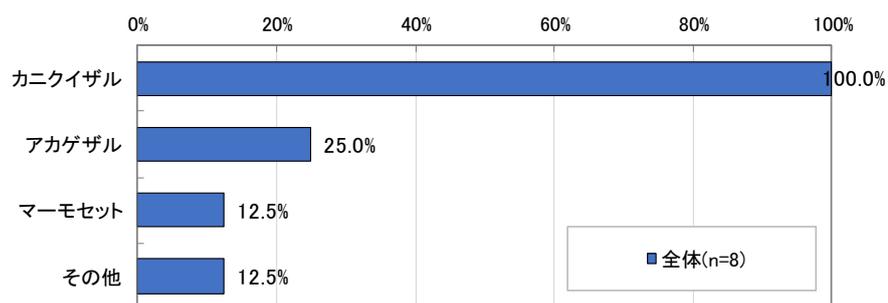


	全体	実施して いる	実施して いない
n数	17	8	9
%	100%	47.1%	52.9%

(2) Q1-1. 【Q1で「実施している」と回答した方】取扱うサルの種類について教えてください。(複数選択)

全体では、「カニクイザル」が100.0%と最も高く、「アカゲザル」が25.0%、「マーモセット」が12.5%であった。

図表 2 取扱うサルの種類について教えてください。(複数選択)



	全体	カニクイザル	アカゲザル	マーモセット	その他
n数	8	8	2	1	1
%	100%	100.0%	25.0%	12.5%	12.5%

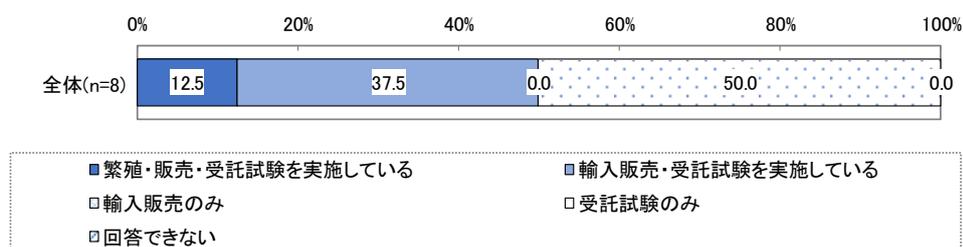
「その他」の内容

1	フサオマキザル
---	---------

(3) Q1-2. 【Q1-1 で「カニクイザル」と回答した方】カニクイザルの実施状況を教えてください。

全体では、「繁殖・販売・受託試験を実施している」が 12.5%、「輸入販売・受託試験を実施している」が 37.5%、「輸入販売のみ」が 0.0%、「受託試験のみ」が 50.0%であった。また「回答できない」は 0.0%であった。

図表 3 カニクイザルの実施状況を教えてください。



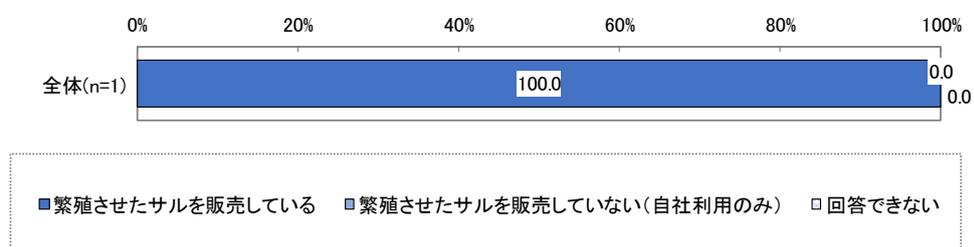
	全体	繁殖・販売・受託試験を実施している	輸入販売・受託試験を実施している	輸入販売のみ	受託試験のみ	回答できない
n数	8	1	3	-	4	-
%	100%	12.5%	37.5%	-	50.0%	-

2 カニクイザルの繁殖・販売について

(1) Q2. 【Q1-2で「繁殖・販売・受託試験を実施している」と回答した方】カニクイザルの繁殖・販売について教えてください。

全体では、「繁殖させたサルを販売している」が100.0%、「繁殖させたサルを販売していない(自社利用のみ)」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 4 カニクイザルの繁殖・販売について教えてください。

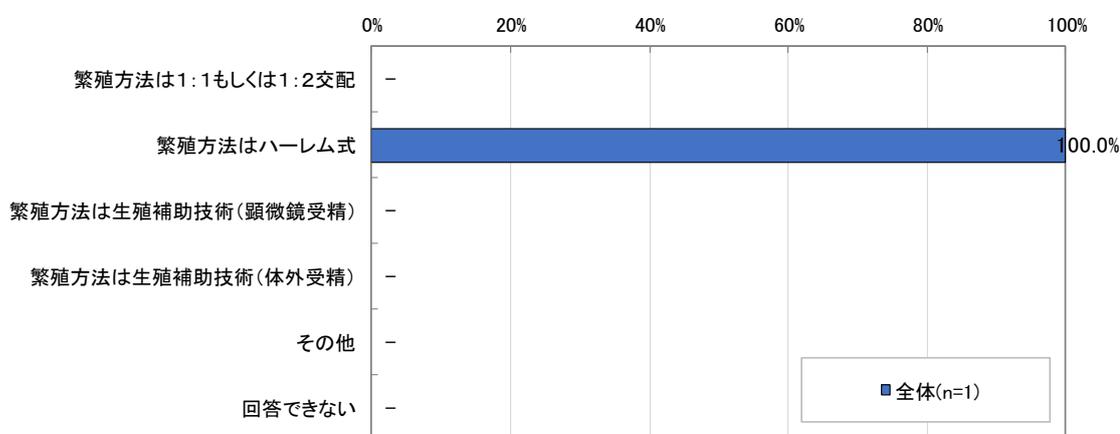


	全体	繁殖させたサルを販売している	繁殖させたサルを販売していない(自社利用のみ)	回答できない
n数	1	1	-	-
%	100%	100.0%	-	-

(2) Q3. 【Q1-2で「繁殖・販売・受託試験を実施している」と回答した方】カニクイザルの繁殖方法について教えてください。(複数選択)

全体では、「繁殖方法はハーレム式」が100.0%と最も高く、「繁殖方法は1：1もしくは1：2交配」が0.0%、「繁殖方法は生殖補助技術(顕微鏡受精)」が0.0%、「繁殖方法は生殖補助技術(体外受精)」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 5 カニクイザルの繁殖方法について教えてください。(複数選択)



	全体	繁殖方法は1:1もしくは1:2交配	繁殖方法はハーレム式	繁殖方法は生殖補助技術(顕微鏡受精)	繁殖方法は生殖補助技術(体外受精)	その他	回答できない
n数	1	-	1	-	-	-	-
%	100%	-	100.0%	-	-	-	-

(3) Q3-1. 【Q1-2で「繁殖*・販売・受託試験を実施している」と回答した方】サル専用の排卵誘発剤がないなど繁殖における課題はありますか？

1	なし
---	----

(4) Q4. 【Q1-2で「繁殖・販売・受託試験を実施している」と回答した方】カニクイザル繁殖について今後はどうするか教えてください。

全体では、「拡大して継続」が100.0%、「現状維持で継続」が0.0%、「減らしながら継続／中止も検討」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 6 カニクイザル繁殖について今後はどうするか教えてください。



	全体	拡大して継続	現状維持で継続	減らしながら継続／中止も検討	回答できない
n数	1	1	-	-	-
%	100%	100.0%	-	-	-

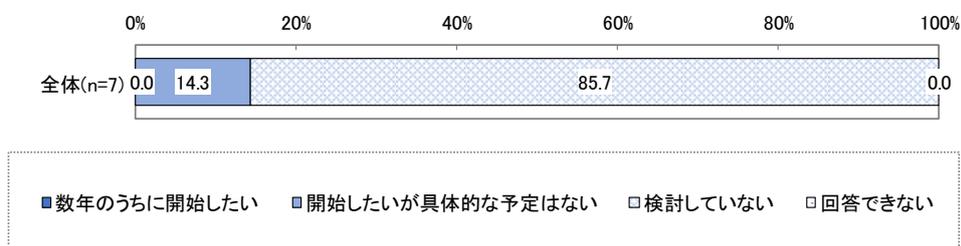
(5) Q4-1. 【Q1-2で「繁殖*・販売・受託試験を実施している」と回答した方】その他になにかあればご記載ください。

1	なし
---	----

(6) Q5. 【Q1-2で「輸入販売・受託試験を実施している」「輸入販売のみ」「受託試験のみ」と回答した方】現時点でカニクイザルの繁殖を実施していないが、今後はどうするか教えてください。

全体では、「数年のうちに開始したい」が 0.0%、「開始したいが具体的な予定はない」が 14.3%、「検討していない」が 85.7%であった。また「回答できない」は 0.0%であった。

図表 7 現時点でカニクイザルの繁殖を実施していないが、今後はどうするか教えてください。



	全体	数年のうちに開始したい	開始したいが具体的な予定はない	検討していない	回答できない
n数	7	-	1	6	-
%	100%	-	14.3%	85.7%	-

(7) Q5-1. 【Q1-2で「輸入販売・受託試験を実施している」「輸入販売のみ」「受託試験のみ」と回答した方】その他になにかあればご記載ください。

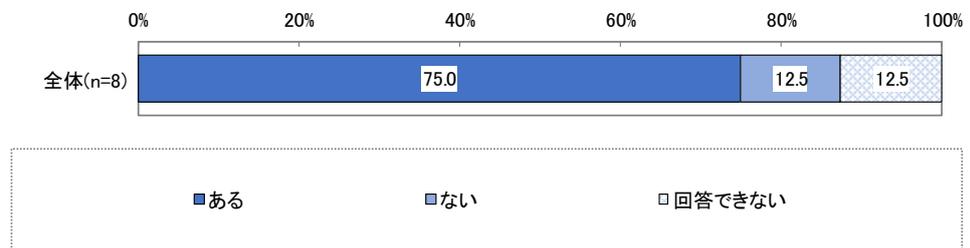
1	特にありません
---	---------

3 カニクイザル入手に関する問題について

(1) Q6. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】カニクイザル入手に関して問題となることはありますか。

全体では、「ある」が75.0%、「ない」が12.5%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 8 カニクイザル入手に関して問題となることはありますか。

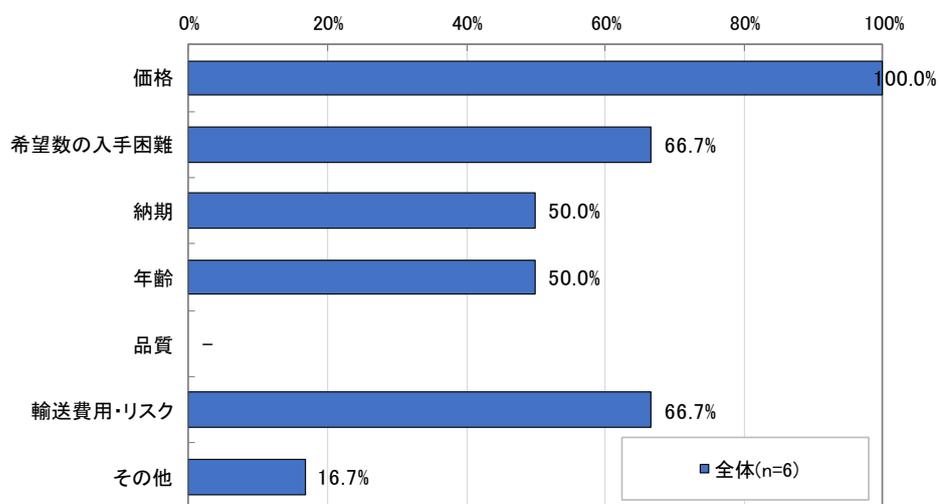


	全体	ある	ない	回答できない
n数	8	6	1	1
%	100%	75.0%	12.5%	12.5%

(2) Q6-1. 【Q6で「ある」と回答した方】カニクイザル入手に関して問題がある場合、課題・問題をお知らせください。(複数選択)

全体では、「価格」が100.0%と最も高く、「希望数の入手困難」と「輸送費用・リスク」が66.7%、「納期」と「年齢」が50.0%、「品質」が0.0%であった。

図表 9 カニクイザル入手に関して問題がある場合、課題・問題をお知らせください。(複数選択)



	全体	価格	希望数の 入手困難	納期	年齢	品質	輸送費用・ リスク	その他
n数	6	6	4	3	3	-	4	1
%	100%	100.0%	66.7%	50.0%	50.0%	-	66.7%	16.7%

「その他」の内容

1	年間契約のため予定通り実験に使用されず余剰動物が発生している
---	--------------------------------

4 カニクイザルの飼育規模及び年齢について

(1) Q7-1. ~Q7-6. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】カニクイザルを自社で保有・飼育している飼育規模及び年齢について教えてください。

<直近一ヶ月での飼育数（概算）>

全体では、「平均」が2248.3頭、「中央値」が350.0頭、「最小値」が45頭、「最大値」が15000頭であった。また「標準偏差」は4834.35であった。

図表 10 直近一ヶ月での飼育数（概算）

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	2248.3	350.0	4834.35	45	15000

「その他（補足事項）」の内容

特に記載はなかった。

<2022年度安楽死数>

全体では、「平均」が523.6頭、「中央値」が75.0頭、「最小値」が0頭、「最大値」が3300頭であった。また、「標準偏差」は1061.65であった。

図表 11 2022年度安楽死数

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	523.6	75.0	1061.65	0	3300

「その他（補足事項）」の内容

特に記載はなかった。

<2019 年以降の平均飼育数>

全体では、「平均」が 2273.3 頭、「中央値」が 600.0 頭、「最小値」が 36 頭、「最大値」が 15000 頭であった。また、「標準偏差」は 4821.95 であった。

図表 12 2019 年以降の平均飼育数

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	2273.3	600.0	4820.95	36	15000

「その他（補足事項）」の内容

1	2019 年以降、飼育匹数は少しずつ減っています
---	--------------------------

<最大収容数>

全体では、「平均」が 5623.0 頭、「中央値」が 725.0 頭、「最小値」が 60 頭、「最大値」が 40000 頭であった。また、「標準偏差」は 13003.34 であった。

図表 13 最大収容数

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	5623.0	725.0	13003.34	60	40000

「その他（補足事項）」の内容

1	特定外来生物の届け出上の最大飼養頭数
2	なし

<サルの年齢幅（上限）>

全体では、「平均」が10.1歳、「中央値」が8.5歳、「最小値」が8歳、「最大値」が15歳であった。また、「標準偏差」は2.89であった。

図表 14 サルの年齢幅（上限）

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	10.1	8.5	2.89	8	15

<サルの年齢幅（下限）>

全体では、「平均」が2.3歳、「中央値」が2.0歳、「最小値」が0歳、「最大値」が5歳であった。また、「標準偏差」は1.30であった。

図表 15 サルの年齢幅（下限）

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	2.3	2.0	1.30	0	5

「その他（補足事項）」の内容

1	2～3歳が90%以上を占めます
2	動物実験委員会の承認が得られれば使用延長も可
3	なし

<最も利用された年齢>

全体では、「平均」が3.8歳、「中央値」が3.5歳、「最小値」が3歳、「最大値」が6歳であった。また、「標準偏差」は0.97であった。

図表 16 最も利用された年齢

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	8	3.8	3.5	0.97	3	6

「その他（補足事項）」の内容

1	正確には2～3歳です。
2	最も利用した年齢は3～5歳です。そのため、上記では4歳と記載しました。

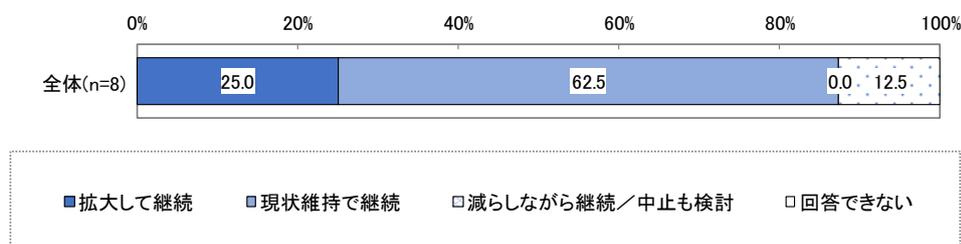
(2) Q7-7. 【Q1-1 で「カニクイザル」と回答した方】その他になにかあればご記載ください。

1	なし
---	----

(3) Q8. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】今後5年を目途にカニクイザル飼育数について今後はどうするか教えてください。

全体では、「拡大して継続」が25.0%、「現状維持で継続」が62.5%、「減らしながら継続／中止も検討」が0.0%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 17 今後5年を目途にカニクイザル飼育数について今後はどうするか教えてください。



	全体	拡大して継続	現状維持で継続	減らしながら継続／中止も検討	回答できない
n数	8	2	5	-	1
%	100%	25.0%	62.5%	-	12.5%

(4) Q8-1. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】理由について教えてください。

「拡大して継続する理由」の内容

1	抗体医薬品や核酸医薬品等の新モダリティ医薬品の安全性評価にカニクイザルは最も多く使用されている。これらの開発をスムーズに進めるためには、安価かつ安定的にカニクイザルを利用できる環境を整える必要がある。
---	--

「現状維持で継続する理由」の内容

1	現在のところ、サルを用いた委託数がこれまでと変わらないため現状維持と回答しました。もし、製薬会社や start up 企業でサルを用いた試験数が減ってくると、弊社への依頼も減ると思われます。
2	需要がカニクイザルに集中し、安定的に入手可能なため

「回答できない理由」の内容

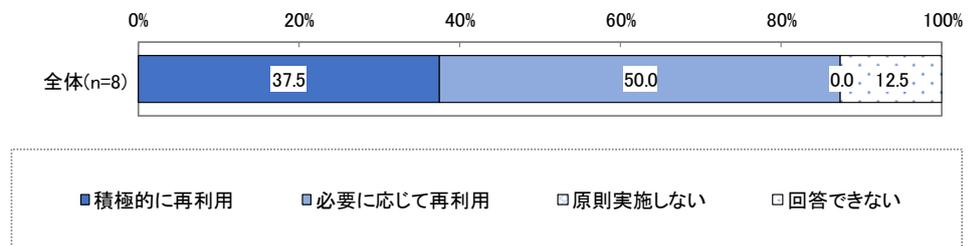
特に記載はなかった。

5 サルの再利用等について

(1) Q9. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】サルの再利用について教えてください。

全体では、「積極的に再利用」が37.5%、「必要に応じて再利用」が50.0%、「原則実施しない」が0.0%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 18 サルの再利用について教えてください。

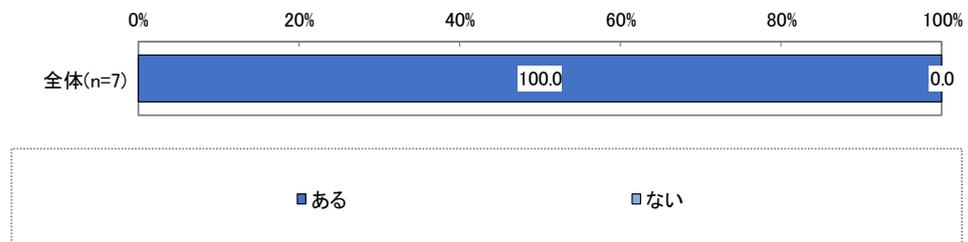


	全体	積極的に再利用	必要に応じて再利用	原則実施しない	回答できない
n数	8	3	4	-	1
%	100%	37.5%	50.0%	-	12.5%

(2) Q9-1. 【Q9で「積極的に再利用」「必要に応じて再利用」と回答した方】サル再利用に関して条件はございますか。

全体では、「ある」が100.0%、「ない」が0.0%であった。

図表 19 サル再利用に関して条件はございますか。

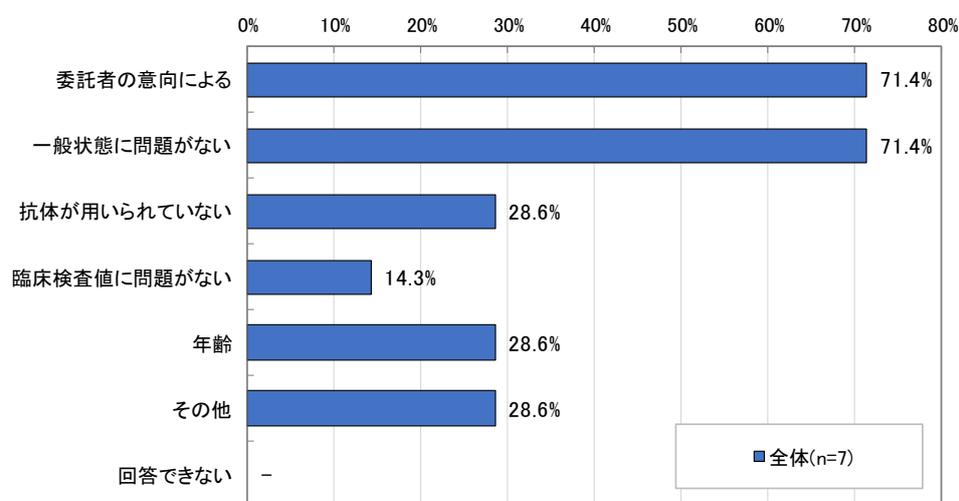


	全体	ある	ない
n数	7	7	-
%	100%	100.0%	-

(3) Q9-2. 【Q9-1で「ある」と回答した方】サル再利用に関して条件がある場合、条件を教えてください。(複数選択)

全体では、「委託者の意向による」と「一般状態に問題がない」が71.4%と最も高く、「抗体が用いられていない」と「年齢」が28.6%、「臨床検査値に問題がない」が14.3%であった。また「回答できない」が0.0%であった。

図表 20 サル再利用に関して条件がある場合、条件を教えてください。(複数選択)



	全体	委託者の意向による	一般状態に問題がない	抗体が用いられていない	臨床検査値に問題がない	年齢	その他	回答できない
n数	7	5	5	2	1	2	2	-
%	100%	71.4%	71.4%	28.6%	14.3%	28.6%	28.6%	-

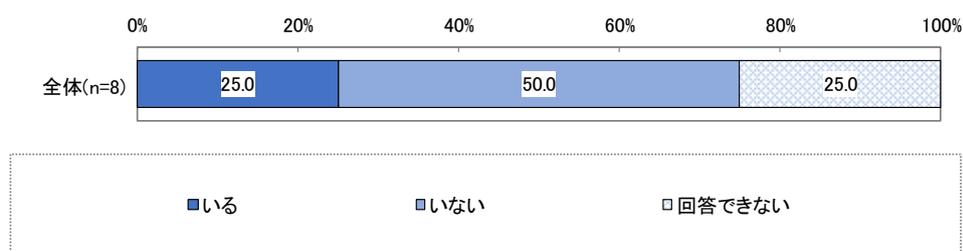
「その他」の内容

1	試験経験数、手術回数に制限がある
---	------------------

(4) Q10. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】譲渡動物として提供可能な動物はいますか。

全体では、「いる」が25.0%、「いない」が50.0%であった。また「回答できない」は25.0%であった。

図表 21 譲渡動物として提供可能な動物はいますか。



	全体	いる	いない	回答できない
n数	8	2	4	2
%	100%	25.0%	50.0%	25.0%

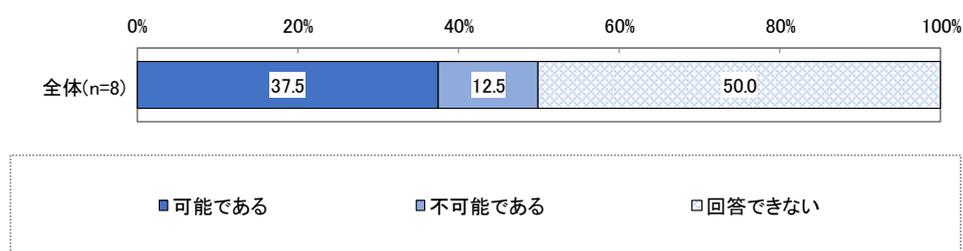
「譲渡可能な動物がいる場合の条件等」の内容

1	受取側の条件によって変わる
---	---------------

(5) Q11. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】自社で使用予定が無くなったサルについて将来、登録システムができた場合に、登録し社外に提供することは可能か教えてください。

全体では、「可能である」が37.5%、「不可能である」が12.5%であった。また「回答できない」は50.0%であった。

図表 22 自社で使用予定が無くなったサルについて将来、登録システムができた場合に、登録し社外に提供することは可能か教えてください。



	全体	可能である	不可能である	回答できない
n数	8	3	1	4
%	100%	37.5%	12.5%	50.0%

(6) Q11-1. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】上記のように回答された理由や、そう考えられる障壁等を教えてください。

「可能である理由、考えられる障壁等」の内容

1	自社で使用予定が無くなったサルについて障壁はない
2	条件による。AAALAC 認証取得していない施設への提供は原則不可

「不可能である理由、考えられる障壁等」の内容

特に記載はなかった。

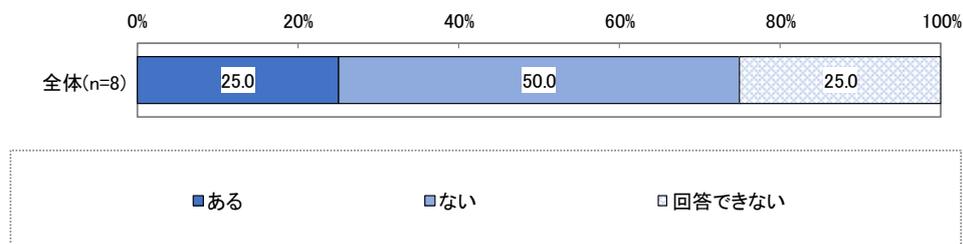
「回答できない理由」の内容

1	また、社内で議論出来ていないので回答は控えます。
2	現在検討中であるため、回答が難しい。

(7) Q12. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】将来登録システムができた場合に、登録されたサルの飼育施設として提供可能な施設（遊休施設等）はありますか。

全体では、「ある」が 25.0%、「ない」が 50.0%であった。また「回答できない」は 25.0%であった。

図表 23 将来登録システムができた場合に、登録されたサルの飼育施設として提供可能な施設（遊休施設等）はありますか。



	全体	ある	ない	回答できない
n数	8	2	4	2
%	100%	25.0%	50.0%	25.0%

(8) Q12-1. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】上記のように回答された理由や、そう考えられる障壁等を教えてください。

「あると回答した理由、考えられる障壁等」の内容
特に記載はなかった。

「ないと回答した理由、考えられる障壁等」の内容

1	現状から提供は厳しい
---	------------

「回答できない理由」の内容

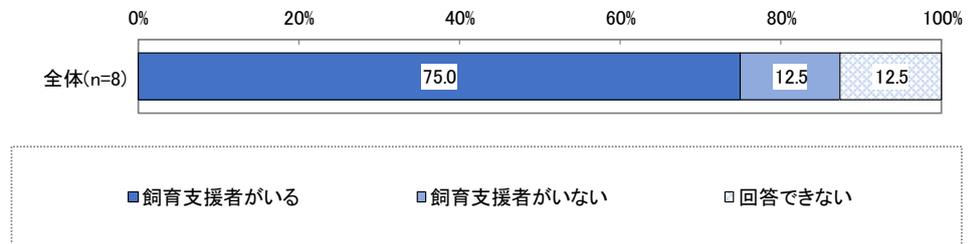
1	現在検討中であるため、回答が難しい。
---	--------------------

6 各種支援者、担当者について

(1) Q13. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の状況について教えてください。

全体では、「飼育支援者がいる」が75.0%、「飼育支援者がいない」が12.5%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 24 サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の状況について教えてください。



	全体	飼育支援者がいる	飼育支援者がいない	回答できない
n数	8	6	1	1
%	100%	75.0%	12.5%	12.5%

(2) Q13-1. 【Q13で「飼育支援者がいる」と回答した方】サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の支援者数について教えてください。

全体では、「平均」が57.3人、「中央値」が9.0人、「最小値」が1人、「最大値」が300人であった。また、「標準偏差」は108.76であった。

図表 25 サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の支援者数について教えてください。

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	6	57.3	9.0	108.76	1	300

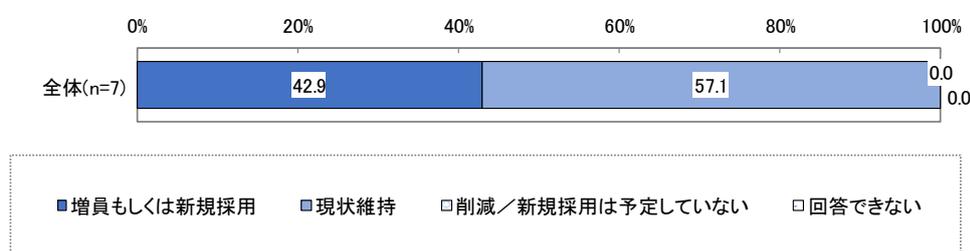
「その他（補足事項）」の内容

1	なし
---	----

(3) Q13-2. 【Q13で「飼育支援者がいる」「飼育支援者がいない」と回答した方】サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の今後について教えてください。

全体では、「増員もしくは新規採用」が42.9%、「現状維持」が57.1%、「削減／新規採用は予定していない」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 26 サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の今後について教えてください。



	全体	増員もしくは新規採用	現状維持	削減／新規採用は予定していない	回答できない
n数	7	3	4	-	-
%	100%	42.9%	57.1%	-	-

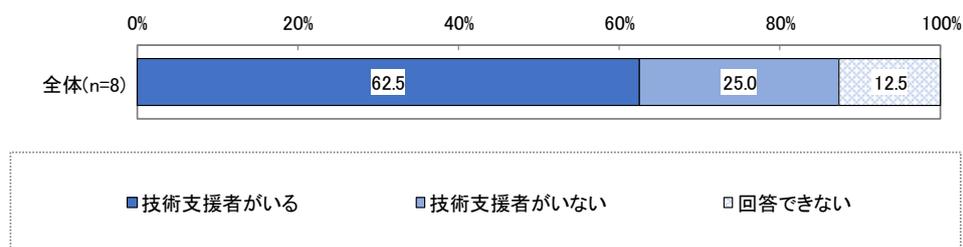
(4) Q13-3. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の飼育支援者（給餌・洗浄など飼育管理）の状況について、その他になにかあればご記載ください。

1	パート所員も多大な活躍をしてくださっている。
2	現状の要員でたりているため
3	飼育支援者はおりますが、正確な人数を把握していないので回答を控えました。ご了承下さい。
4	なし

(5) Q14. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の状況について教えてください。

全体では、「技術支援者がいる」が62.5%、「技術支援者がいない」が25.0%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 27 サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の状況について教えてください。



	全体	技術支援者がいる	技術支援者がいない	回答できない
n数	8	5	2	1
%	100%	62.5%	25.0%	12.5%

(6) Q14-1. 【Q14で「技術支援者がいる」と回答した方】サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の支援者数について教えてください。

全体では、「平均」が28.0人、「中央値」が15.0人、「最小値」が2人、「最大値」が100人であった。また、「標準偏差」は36.66であった。

図表 28 サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の支援者数について教えてください。

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	5	28.0	15.0	36.66	2	100

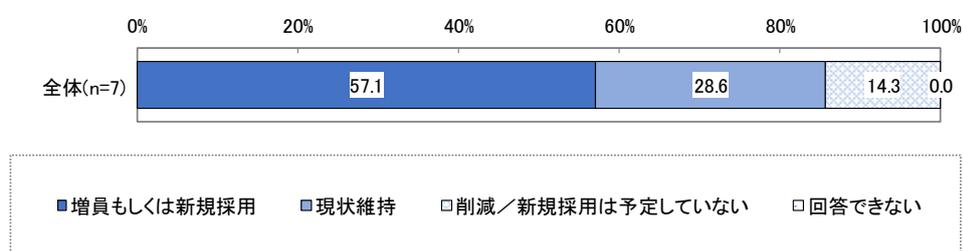
「その他（補足事項）」の内容

1	手術やその補助は頻繁に行われている。
2	なし

(7) Q14-2. 【Q14で「技術支援者がいる」「技術支援者がいない」と回答した方】サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の今後について教えてください。

全体では、「増員もしくは新規採用」が57.1%、「現状維持」が28.6%、「削減／新規採用は予定していない」が14.3%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 29 サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の今後について教えてください。



	全体	増員もしくは新規採用	現状維持	削減／新規採用は予定していない	回答できない
n数	7	4	2	1	-
%	100%	57.1%	28.6%	14.3%	-

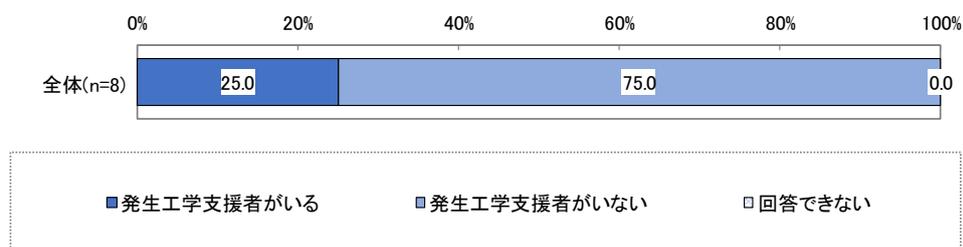
(8) Q14-3. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の技術支援者（手術補助などの研究支援）の状況について、その他になにかあればご記載ください。

1	CROとしてお客様のご要望を踏まえ対応させて頂いている。
2	技術支援者のシステムがない
3	技術支援者はおりますが、正確な人数を把握していないので、回答を控えました。
4	なし

(9) Q15. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の状況について教えてください。

全体では、「発生工学支援者がいる」が25.0%、「発生工学支援者がいない」が75.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 30 サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の状況について教えてください。



	全体	発生工学支援者がいる	発生工学支援者がいない	回答できない
n数	8	2	6	-
%	100%	25.0%	75.0%	-

(10) Q15-1. 【Q15で「発生工学支援者がいる」と回答した方】サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の支援者数について教えてください。

全体では、「平均」が10.5人、「中央値」が10.5人、「最小値」が1人、「最大値」が20人であった。また、「標準偏差」は9.50であった。

図表 31 サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の支援者数について教えてください。

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	2	10.5	10.5	9.50	1	20

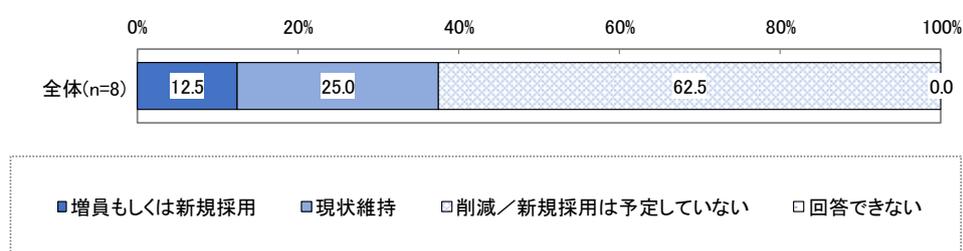
「その他（補足事項）」の内容

1	なし
---	----

(11) Q15-2. 【Q15で「発生工学支援者がいる」「発生工学支援者がいない」と回答した方】サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の今後について教えてください。

全体では、「増員もしくは新規採用」が12.5%、「現状維持」が25.0%、「削減／新規採用は予定していない」が62.5%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 32 サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の今後について教えてください。



	全体	増員もしくは新規採用	現状維持	削減／新規採用は予定していない	回答できない
n数	8	1	2	5	-
%	100%	12.5%	25.0%	62.5%	-

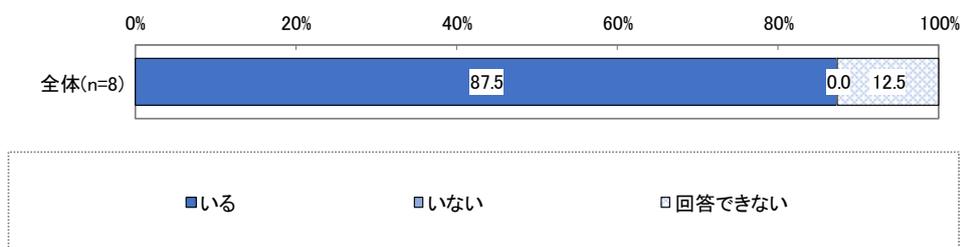
(12) Q15-3. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の発生工学支援者（繁殖工学を含む）の状況について、その他になにかあればご記載ください。

1	発生工学を行っていたいため
2	なし

(13) Q16. 【Q1で「実施している」と回答した方】獣医学的管理担当者の状況（サルの健康管理、疼痛管理などが相談できる獣医師について）について教えてください。

全体では、「いる」が87.5%、「いない」が0.0%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 33 獣医学的管理担当者の状況（サルの健康管理、疼痛管理などが相談できる獣医師について）について教えてください。



	全体	いる	いない	回答できない
n数	8	7	-	1
%	100%	87.5%	-	12.5%

(14) Q16-1. 【Q16で「いる」と回答した方】獣医師数について教えてください。

全体では、「平均」が5.6人、「中央値」が4.0人、「最小値」が1人、「最大値」が20人であった。また、「標準偏差」は6.02であった。

図表 34 獣医師数について教えてください。

	全体	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
全体	7	5.6	4.0	6.02	1	20

「その他（補足事項）」の内容

1	2つの施設を合わせた人数
2	なし

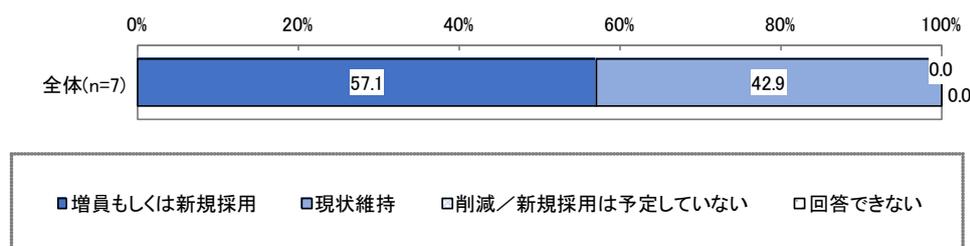
(15) Q16-2. 【Q16で「いない」と回答した方】獣医学的管理担当者の現状について教えてください。

Q16で「いない」と回答した方がいなかったため、当該設問の回答者はいなかった。

(16) Q16-3. 【Q16で「いる」「いない」と回答した方】獣医学的管理担当者の今後について教えてください。

全体では、「増員もしくは新規採用」が57.1%、「現状維持」が42.9%、「削減／新規採用は予定していない」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 35 獣医学的管理担当者の今後について教えてください。



	全体	増員もしくは新規採用	現状維持	削減／新規採用は予定していない	回答できない
n数	7	4	3	-	-
%	100%	57.1%	42.9%	-	-

(17) Q16-4. 【Q1で「実施している」と回答した方】獣医学的管理担当者の状況について、その他になにかあればご記載ください。

1	サル類を扱ったことのある獣医師が少ない。
2	異常動物のケアなどを適宜行っている。
3	なし

(18) Q17. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル類の次世代担当者実験技術者の育成に関する課題の有無について教えてください。

全体では、「ある」が100.0%、「ない」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 36 サル類の次世代担当者実験技術者の育成に関する課題の有無について教えてください。



	全体	ある	ない	回答できない
n数	8	8	-	-
%	100%	100.0%	-	-

(19) Q17-1. 【Q1で「実施している」と回答した方】その他になにかあればご記載ください。

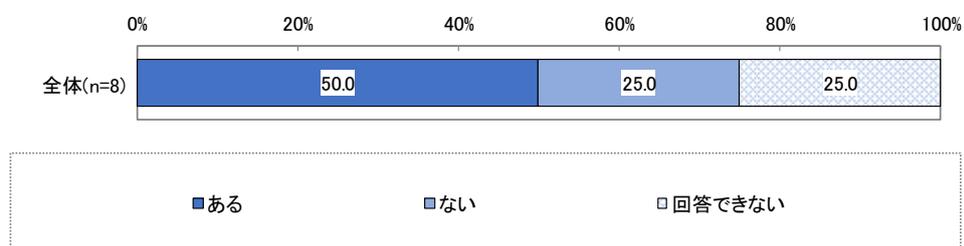
1	サルを取り扱える人材が年々不足傾向にあると共に、教育には時間を要する。
2	サル類の実験技術習得には高度なレベルの技術者からの長期の指導が必要である。
3	技術の継承、若手不足、サル高騰による練習機会の減少

7 サル類の不足による影響について

(1) Q18. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル受託試験について、サル類の不足が御社の受託事業に影響がありますか？

全体では、「ある」が 50.0%、「ない」が 25.0%であった。また「回答できない」は 25.0%であった。

図表 37 サル受託試験について、サル類の不足が御社の受託事業に影響がありますか？

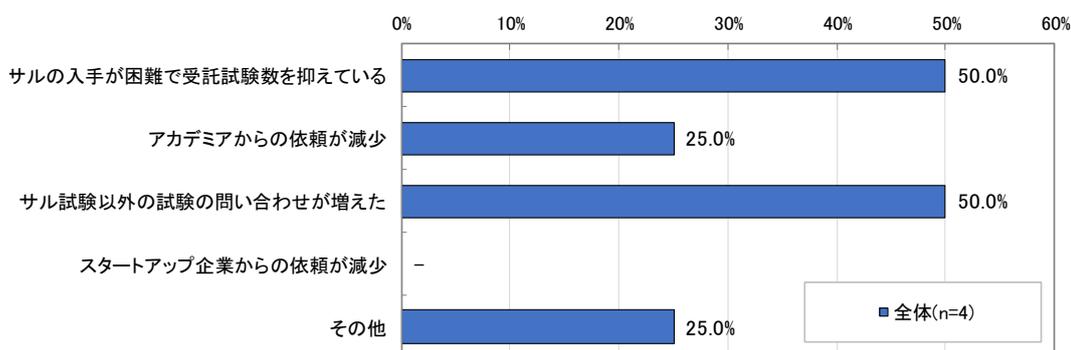


	全体	ある	ない	回答できない
n数	8	4	2	2
%	100%	50.0%	25.0%	25.0%

(2) Q18-1. 【Q18で「ある」と回答した方】どのような影響があったか教えてください。(複数選択)

全体では、「サルの入手が困難で受託試験数を抑えている」と「サル試験以外の試験の問い合わせが増えた」が50.0%と最も高く、「アカデミアからの依頼が減少」が25.0%、「スタートアップ企業からの依頼が減少」が0.0%であった。

図表 38 どのような影響があったか教えてください。(複数選択)



	全体	サルの入手が困難で受託試験数を抑えている	アカデミアからの依頼が減少	サル試験以外の試験の問い合わせが増えた	スタートアップ企業からの依頼が減少	その他
n数	4	2	1	2	-	1
%	100%	50.0%	25.0%	50.0%	-	25.0%

「その他」の内容

1	サルの在庫があつての会社のため
---	-----------------

(3) Q18-2. 【Q1で「実施している」と回答した方】サル受託試験について、その他になにかあればご記載ください。

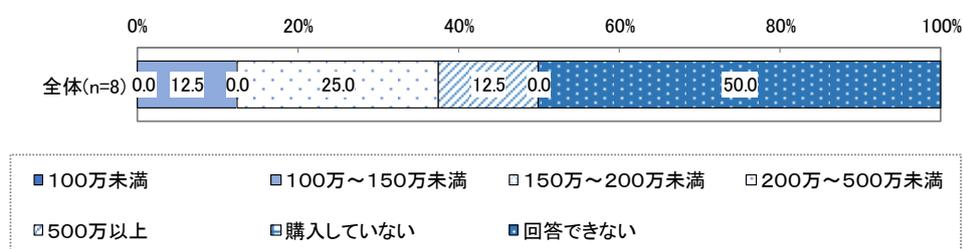
1	カニクザルの価格高騰に伴い、予定していた試験のキャンセルが多く、カニクイザルの余剰が生じている
2	なし

8 サル類の購入価格、販売価格について

(1) Q19. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】カニクイザルのおおよその購入価格について教えてください。

全体では、「100万未満」が0.0%、「100万～150万未満」が12.5%、「150万～200万未満」が0.0%、「200万～500万未満」が25.0%、「500万以上」が12.5%、「購入していない」が0.0%であった。また「回答できない」は50.0%であった。

図表 39 カニクイザルのおおよその購入価格について教えてください。

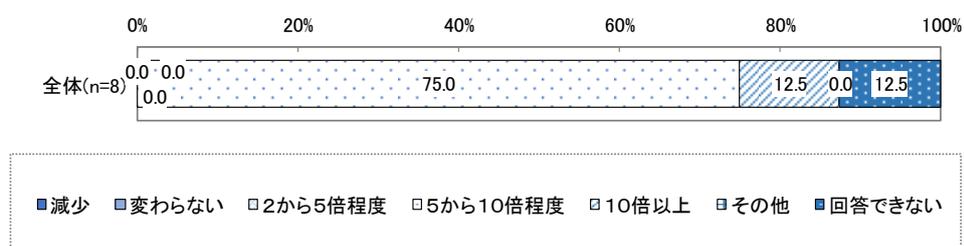


	全体	100万未 満	100万～ 150万未 満	150万～ 200万未 満	200万～ 500万未 満	500万以 上	購入して いない	回答でき ない
n数	8	-	1	-	2	1	-	4
%	100%	-	12.5%	-	25.0%	12.5%	-	50.0%

(2) Q19-1. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、「減少」が0.0%、「変わらない」が0.0%、「2から5倍程度」が0.0%、「5から10倍程度」が75.0%、「10倍以上」が12.5%であった。また「回答できない」は12.5%であった。

図表 40 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

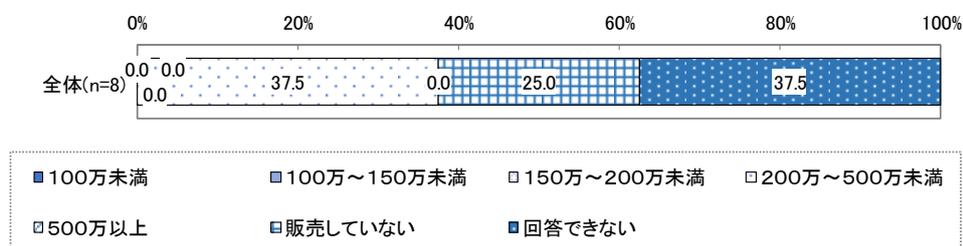


	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	8	-	-	-	6	1	-	1
%	100%	-	-	-	75.0%	12.5%	-	12.5%

(3) Q20. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】カニクイザルのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

全体では、「100万未満」が0.0%、「100万～150万未満」が0.0%、「150万～200万未満」が0.0%、「200万～500万未満」が37.5%、「500万以上」が0.0%、「販売していない」が25.0%であった。また「回答できない」は37.5%であった。

図表 41 カニクイザルのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

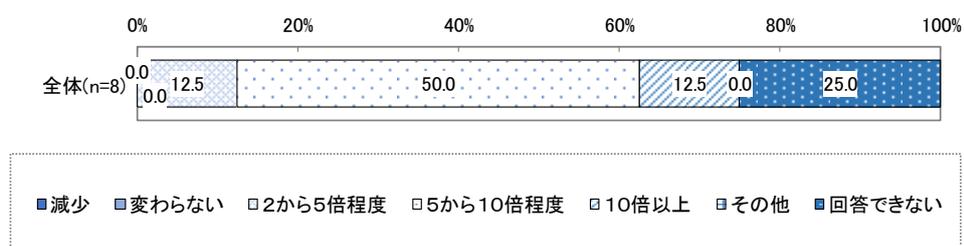


	全体	100万未 満	100万～ 150万未 満	150万～ 200万未 満	200万～ 500万未 満	500万以 上	販売して いない	回答でき ない
n数	8	-	-	-	3	-	2	3
%	100%	-	-	-	37.5%	-	25.0%	37.5%

(4) Q20-1. 【Q1-1で「カニクイザル」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、「減少」が0.0%、「変わらない」が0.0%、「2から5倍程度」が12.5%、「5から10倍程度」が50.0%、「10倍以上」が12.5%であった。また「回答できない」は25.0%であった。

図表 42 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

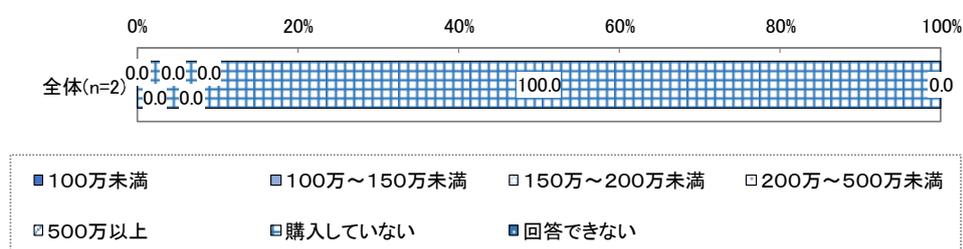


	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	8	-	-	1	4	1	-	2
%	100%	-	-	12.5%	50.0%	12.5%	-	25.0%

(5) Q21. 【Q1-1で「アカゲザル」と回答した方】アカゲザルのおおよその購入価格について教えてください。

全体では、「100万未満」が0.0%、「100万～150万未満」が0.0%、「150万～200万未満」が0.0%、「200万～500万未満」が0.0%、「500万以上」が0.0%、「購入していない」が100.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 43 アカゲザルのおおよその購入価格について教えてください。

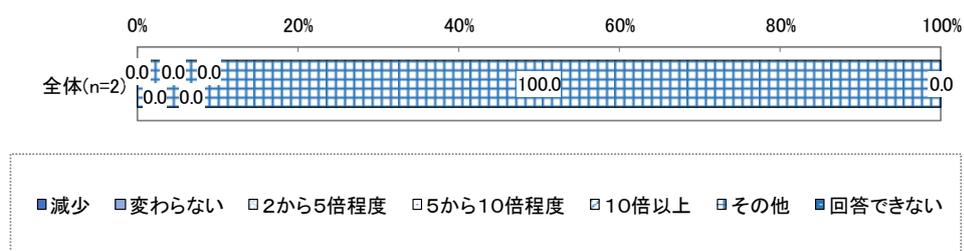


	全体	100万未 満	100万～ 150万未 満	150万～ 200万未 満	200万～ 500万未 満	500万以 上	購入して いない	回答でき ない
n数	2	-	-	-	-	-	2	-
%	100%	-	-	-	-	-	100.0%	-

(6) Q21-1. 【Q1-1で「アカゲザル」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、どの項目も0.0%で、「その他」が100.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 44 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？



	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	2	-	-	-	-	-	2	-
%	100%	-	-	-	-	-	100.0%	-

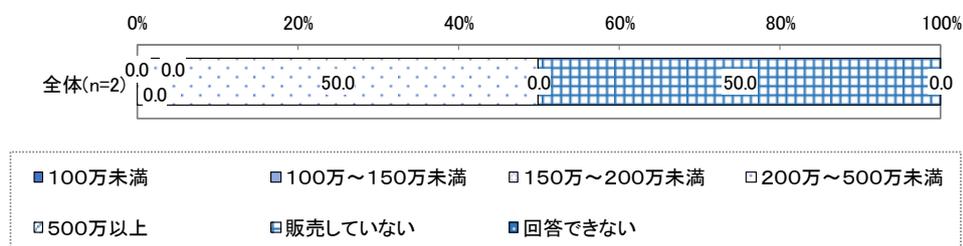
「その他」の内容

1	コロナ禍以降購入していないため不明
2	購入していない

(7) Q22. 【Q1-1で「アカゲザル」と回答した方】アカゲザルのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

全体では、「100万未満」が0.0%、「100万～150万未満」が0.0%、「150万～200万未満」が0.0%、「200万～500万未満」が50.0%、「500万以上」が0.0%、「販売していない」が50.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 45 アカゲザルのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

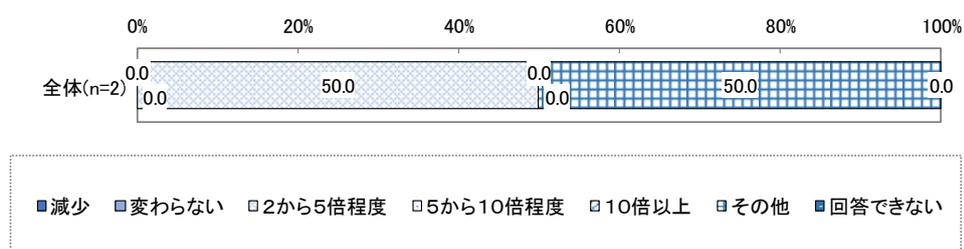


	全体	100万未 満	100万～ 150万未 満	150万～ 200万未 満	200万～ 500万未 満	500万以 上	販売して いない	回答でき ない
n数	2	-	-	-	1	-	1	-
%	100%	-	-	-	50.0%	-	50.0%	-

(8) Q22-1. 【Q1-1で「アカゲザル」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、「減少」が0.0%、「変わらない」が0.0%、「2から5倍程度」が50.0%、「5から10倍程度」が0.0%、「10倍以上」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 46 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？



	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	2	-	-	1	-	-	1	-
%	100%	-	-	50.0%	-	-	50.0%	-

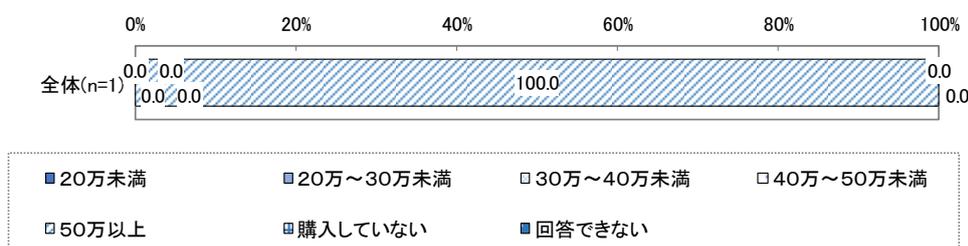
「その他」の内容

1	販売していない
---	---------

(9) Q23. 【Q1-1で「マーモセット」と回答した方】マーモセットのおおよその購入価格について教えてください。

全体では、「20万未満」が0.0%、「20万～30万未満」が0.0%、「30万～40万未満」が0.0%、「40万～50万未満」が0.0%、「50万以上」が100.0%、「購入していない」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 47 マーモセットのおおよその購入価格について教えてください。

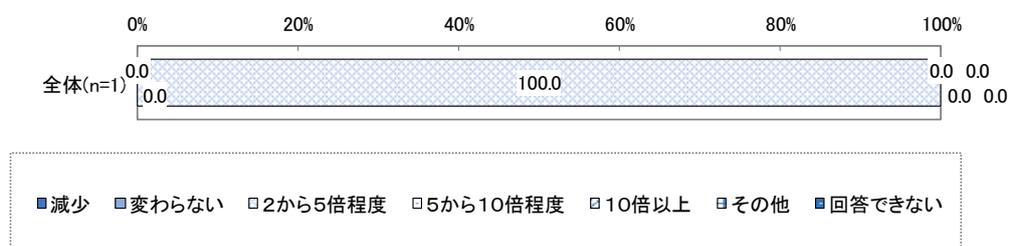


	全体	20万未満	20万～30万未満	30万～40万未満	40万～50万未満	50万以上	購入していない	回答できない
n数	1	-	-	-	-	1	-	-
%	100%	-	-	-	-	100.0%	-	-

(10) Q23-1. 【Q1-1で「マーマセット」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、「減少」が0.0%、「変わらない」が0.0%、「2から5倍程度」が100.0%、「5から10倍程度」が0.0%、「10倍以上」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 48 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

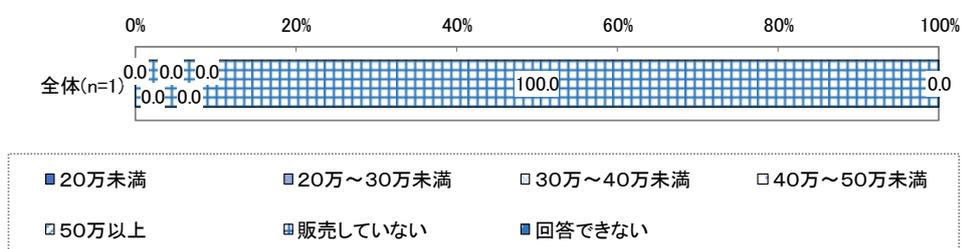


	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	1	-	-	1	-	-	-	-
%	100%	-	-	100.0%	-	-	-	-

(11) Q24. 【Q1-1で「マーモセット」と回答した方】マーモセットのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

全体では、「20万未満」が0.0%、「20万～30万未満」が0.0%、「30万～40万未満」が0.0%、「40万～50万未満」が0.0%、「50万以上」が0.0%、「販売していない」が100.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 49 マーモセットのおおよその販売価格について（販売している場合）教えてください。

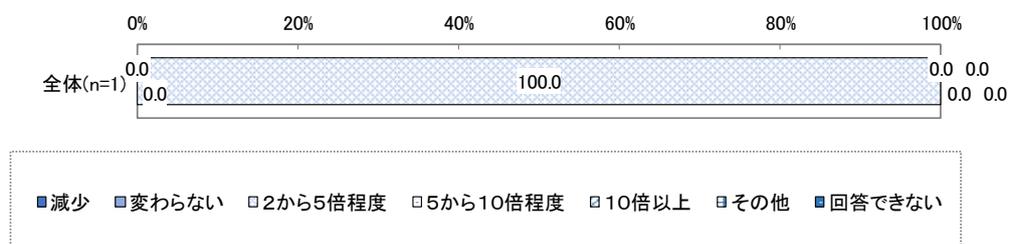


	全体	20万未満	20万～30万未満	30万～40万未満	40万～50万未満	50万以上	販売していない	回答できない
n数	1	-	-	-	-	-	1	-
%	100%	-	-	-	-	-	100.0%	-

(12) Q24-1. 【Q1-1で「マーマセット」と回答した方】可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？

全体では、「減少」が0.0%、「変わらない」が0.0%、「2から5倍程度」が100.0%、「5から10倍程度」が0.0%、「10倍以上」が0.0%であった。また「回答できない」は0.0%であった。

図表 50 可能であれば約10年前とくらべ単価はどのくらいになりましたか？



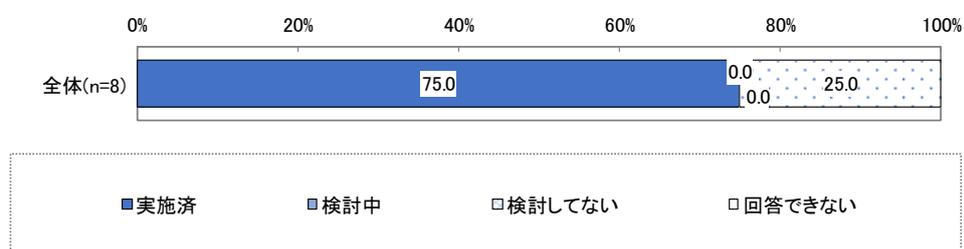
	全体	減少	変わらない	2から5倍程度	5から10倍程度	10倍以上	その他	回答できない
n数	1	-	-	1	-	-	-	-
%	100%	-	-	100.0%	-	-	-	-

9 外部検証の取得状況について

(1) Q25. 【Q1で「実施している」と回答した方】外部検証の取得状況について教えてください。

全体では、「実施済」が75.0%、「検討中」が0.0%、「検討してない」が0.0%であった。また「回答できない」は25.0%であった。

図表 51 外部検証の取得状況について教えてください。

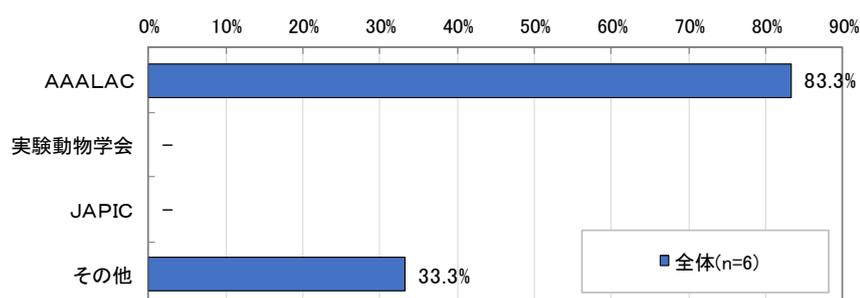


	全体	実施済	検討中	検討して ない	回答でき ない
n数	8	6	-	-	2
%	100%	75.0%	-	-	25.0%

(2) Q25-1. 【Q25で「実施済」と回答した方】実施済みの外部認証について教えてください。(複数選択)

全体では、「AAALAC」が83.3%と最も高く、「実験動物学会」が0.0%、「JAPIC」が0.0%であった。

図表 52 実施済みの外部認証について教えてください。(複数選択)



	全体	AAALAC	実験動物学会	JAPIC	その他
n数	6	5	-	-	2
%	100%	83.3%	-	-	33.3%

「その他」の内容

1	日本実験動物協会
---	----------

(3) Q25-2. 【Q25で「検討中」と回答した方】検討中の外部認証について教えてください。(複数選択)

Q25で「検討中」と回答した方がいなかったため、当該設問の回答者はいなかった。

(4) Q25-3. 【Q1で「実施している」と回答した方】外部検証の取得状況について、その他になにかあればご記載ください。

1	2008年にAAALAC認証施設となり、その後現在まで継続認証中である。
2	なし

10 その他

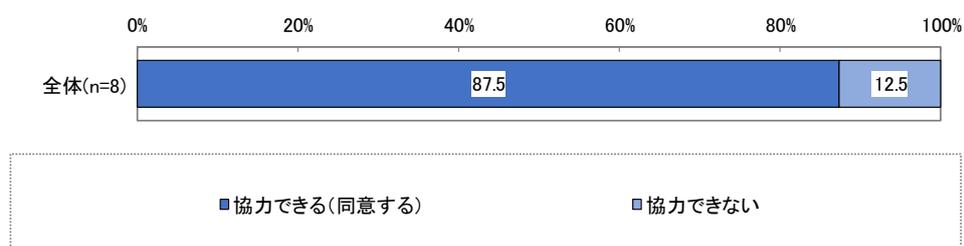
(1) Q26. ご協力ありがとうございました。本アンケートやサルの利用等について自由にご意見をお聞かせください。

1	厚労・農水省および環境省へのサル施設の申請について シェアラボのような施設では、代表機関が申請者となることで、複数のテナントがサル実験を行うことの理解（所有者を問わない）を得たい。シェアラボの設立趣旨から、小規模あるいは実験頻度の低いテナントにおいても研究進展に応じたサルの実験利用に躊躇することなく、活路を見出すことが生命科学研究の発展に寄与すると考える。（研究班にて記載の表現を編集しています。）
2	実験動物としてのカニクザルは日本にのみで安定的に供給・使用されるだけでなく、使用国すべてにおいて安定的に供給・使用されることに意味があると考えています。そのためには東南アジア諸国で生産されたカニクザルを輸送も含め安定的に輸入が行えるような支援が必要であると考えています
3	実験動物における「サル」の利用は、今後も必要であると考えます。
4	日本国内においては当社が受託している限りカニクイザルを使用する試験に特に困難は生じていない。また、受託している試験において委託者から価格について他社に比べると低いと言われている。
5	非臨床試験の安全性試験で、利用予定のカニクイザルが高騰していて、費用がかさみ実施が難しくなっています。この状況は改善されますか？
6	弊社ではサルを使用しておりませんが、今回のアンケート結果につきまして情報共有をお願いいたします。

(2) Q27. 【Q1で「実施している」と回答した方】現在サルを飼育（もしくは飼育を予定）している機関の方へヒアリング調査にご協力いただけないでしょうか？

全体では、「協力できる（同意する）」が 87.5%、「協力できない」が 12.5%であった。

図表 53 現在サルを飼育（もしくは飼育を予定）している機関の方へヒアリング調査にご協力いただけないでしょうか？



	全体	協力できる(同意する)	協力できない
n数	8	7	1
%	100%	87.5%	12.5%